

事務事業マネージメントシート

作成日 平成27年05月15日

事務事業名	小学校校舎増改築事業				担当	教育委員会 学校教育課 施設係					
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			電話番号	0285-83-8182					
施策名	2	小・中学校の教育の充実			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業						
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ					
法令根拠	学校教育法第3条、学校教育法施行規則第41条、義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律					<input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度～)					
予算科目	1.一般会計	10.教育費	2小学校費	1学校管理費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(26年度～29年度)					
事業概要	市内3小学校(亀山小・山前小・中村小)について不足する普通教室の増設により、良好な教育環境の整備を図る。										

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段(主な活動)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)の推移																																																									
26年度実績 増改築工事に伴う設計業務(亀山小)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>整備された小学校数</td> <td>校</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア	整備された小学校数	校				0	1	イ								ウ								エ								オ							
名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																			
ア	整備された小学校数	校				0	1																																																			
イ																																																										
ウ																																																										
エ																																																										
オ																																																										
27年度計画 増築工事及び監理業務(亀山小) 増改築工事に伴う設計業務(山前小・中村小)																																																										
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)の推移																																																									
小学校施設(普通教室) 教室の不足している小学校	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>教室の不足している学校数</td> <td>校</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア	教室の不足している学校数	校			3	3	2	イ								ウ								エ								オ							
名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																			
ア	教室の不足している学校数	校			3	3	2																																																			
イ																																																										
ウ																																																										
エ																																																										
オ																																																										
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦成果指標(対象における意図された対象の程度)の推移																																																									
児童数の増加に対応した普通教室数の確保	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>整備できた教室数</td> <td>室</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>解体した教室数</td> <td>室</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>増設した教室数(整備・解体)</td> <td>室</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア	整備できた教室数	室			0	2		イ	解体した教室数	室			0	0		ウ	増設した教室数(整備・解体)	室			0	2		エ								オ							
名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																			
ア	整備できた教室数	室			0	2																																																				
イ	解体した教室数	室			0	0																																																				
ウ	増設した教室数(整備・解体)	室			0	2																																																				
エ																																																										
オ																																																										
④結果(どんな結果(上位施策)に結びつけるのか)	⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)の推移																																																									
安全・安心な施設の確保	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> <th>23年度(実績)</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>整備率(増設教室数/整備必要教室数)</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>14.3</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	ア	整備率(増設教室数/整備必要教室数)	%				0.0	14.3	イ								ウ								エ								オ							
名称		単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																			
ア	整備率(増設教室数/整備必要教室数)	%				0.0	14.3																																																			
イ																																																										
ウ																																																										
エ																																																										
オ																																																										
(2) 総事業費の推移																																																										
投 入 量	事業費	国庫支出金	単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)																																																		
		県支出金	千円	0	0	0	0	0																																																		
		地方債	千円	0	0	0	0	0																																																		
		その他	千円	0	0	0	3,000	0																																																		
		一般財源	千円	0	0	0	888	0																																																		
	事業費計(A)		千円	0	0	0	3,888	0																																																		
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	0	4	0																																																		
延べ業務時間		時間	0	0	0	48	0																																																			
人件費計(B)		千円	0	0	0	203	0																																																			
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	0	0	4,091	0																																																		
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等																																																										
①この事務事業を開始したきっかけは何か?いつごろどんな経緯で開始されたのか?		児童数の増加及び統合に伴って普通教室が不足し、他教室の転用による一時的な応急対応が困難な学校について、増改築事業を行うことにより、教育環境の改善を図る。																																																								
②事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?		平成26年度からの事業である。																																																								
③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?		地域の実情に応じて、少子化に対応した活力ある学校づくりの方策を継続的に検討・実施することが求められている。																																																								

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 安全で快適な教育環境づくりに結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 学校教育法等により、設置者としての義務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 小学校の施設（普通教室）であり、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 児童の健康で快適な学習環境及び統合による教室数の確保ができなくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 教室数の増設には、必要な経費である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 教室数増設の一連の事務であり、削減はできない。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 学校教育法第3条の規程により、受益者が負担するものではない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="ghost"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）																								
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																								